

『笑顔輝く久賀っ子』 第4号

R 6. 5. 9 発行 文責：校長 中村久美彦

命を守る判断力を！

先週の5月1日（水）に、避難訓練を実施しました。家庭科室で火災が発生したと想定し、決められた経路を通して、素早く避難できるかの訓練です。月夢さんが欠席していたため8名での訓練でしたが、全員が真剣に取り組んでいました。



避難訓練の中で、次のような話をしました。

私たちが守らなければならないのは、「かけがえのない自分の命」。だからこそ、訓練に真剣に取り組む必要があります。しかし、訓練を積み重ねても、時と場によって訓練通りいかない時もあります。そんなときこそ、とっさの判断力が大切です。この判断力は、普段の生活の中で身に付けることができます。それは、「結果」を予想し行動すること。「〇〇すると△△となる！」このように、様々な生活の場で、より良い結果となるように適切な行動をとろうとすることで、判断力が身に付いてくるはずです。私たちも、常に「考え、行動する」習慣を身に付けていけるよう指導していきます。

俳句特集！パートⅡ

前号に続き、今回は中学生が作った俳句を紹介します。

予定ない ゴールデンウィークは
つまらない 丈登さん
山の声 元気な鳴き声 春感じ
希望さん
芽生えてく 成長時期の 新学期
月夢さん
久賀来て まぶしく輝く 山の碧
真史さん
ねむれない 夜中にさけぶ カエル達
明莉さん

さすがは中学生！それぞれの心情をうまく表現しています！（それにしても……。カエルに負けるな！明莉さん。）



小学生の俳句が長崎新聞に早速掲載されました。中学生も応募する予定です。長崎新聞に「久賀旋風」が巻き起こることでしょう。とても楽しみです。

朝の清掃活動頑張っています！



久賀小中学校の子ども達は、朝登校するとボランティアの清掃活動に取り組んでいます。9名が2つの

グループに分かれ、校門前の道路と校内の落ち葉拾い等を行います。中学生が、小学生に清掃の仕方を教える様子は、なんとも微笑ましい限りです。昨年度に比べ短い時間での活動となっていますが、全員が黙々と取り組むとても素晴らしい活動です。

校長室より！

先日ニュースで「5月病」が話題となっていました。新しい環境での生活に緊張とストレスを感じ、体調を崩す人が増えるのだそうです。しま留学を始めた子ども達も、きっとこの一ヶ月は緊張と不安の連続だったことでしょう。本当によく頑張ったと思います。GWを終え、みんなが元気に生活している様子に一安心です。さあ、これから久賀でのさらに楽しい生活が待っていますよ！

今号の一枚！



ゴールデンウィークも終わってしまいました。しま留学生が多く在籍する久賀小中学校では、子ども達の過ごし方もそれぞれです。そんな中、自宅に帰省しない子を中心に、コーディネーターの坂本泰蔵先生と、しま親の赤松さんの協力の得て、釣り大会を行いました。

上の写真は、60cm超のチヌを釣り上げた勘二くん。あまりの大物に周りもビックリ。一緒に参加した、ちあきさん、智晴さん、丈登さんも大きなイトヨリやアジをたくさん釣ることができました。五月晴れの下、とても素敵な体験した。坂本先生、そして赤松さん。本当にありがとうございました。ちなみに、参加した中で、私だけ一匹も釣ることができませんでした・・・。(中学校の草野教頭先生が釣りの達人で、子ども達のお世話を頑張ってくれました。もちろん、素人の私も一から釣りの仕方を教わりました。)

